

平成 2 6 年度

静岡県立総合病院 城北宿舎排水管更生工事

図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称
M- 1	表紙・図面リスト		
M- 2	機械設備工事特記仕様書 1 / 2		
M- 3	機械設備工事特記仕様書 2 / 2		
M- 4	給排水衛生設備 A 棟 配管系統図、住戸内（基準階）詳細図		
M- 5	給排水衛生設備 B 棟 配管系統図、住戸内（基準階）詳細図		
M- 6	給排水衛生設備 A 棟 1 階平面図		
M- 7	給排水衛生設備 A 棟 2 ・ 3 階平面図		
M- 8	給排水衛生設備 B 棟 1 階平面図		
M- 9	給排水衛生設備 B 棟 2 ・ 3 階平面図		

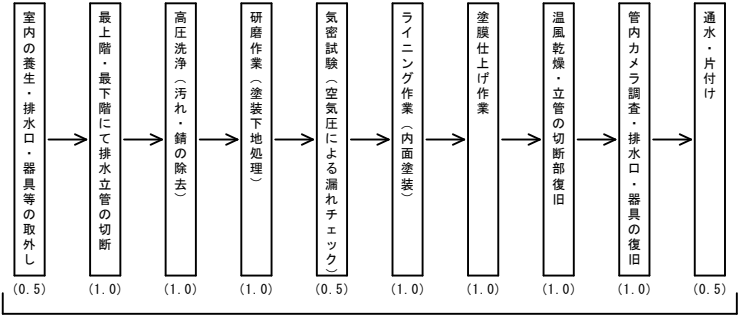
機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書																																																		
浄 化 槽 設 備	1 処 理 方 式	合併処理 ・ 建築基準法施行令第35条の認定品による ・ 建設省告示第1292号による。第() () 方式)																																																
	2 処 理 能 力	処理対象人員 人 処理水量 m3/日																																																
	3 本 体 構 造	・ コンクリート製 ・ FRP製																																																
	4 放 流 水 質	BOD ppm 以下 ・ 一般配管用ステンレス鋼管 () ・ 耐熱性硬質塩化ビニル管 () ・ 配管用炭素鋼鋼管(白) () ・ ・																																																
	5 配 管 材 料																																																	
	6 土 留 め 工 法	ヶ月間(月2回)点検を行い、完了後に報告書(点検記録、水質検査の結果)を提出すること。 なお水質検査は、生物化学的酸素要求量 (BOD)、水素イオン濃度 (pH)、浮遊物質量 (SS)、大腸菌数 (最少数法) について実施する。																																																
	7 報 告																																																	
さ く 井 設 備	1 種 別	・ 浅井戸 ・ 深井戸																																																
	2 掘 削 方 式	・ ロータリー式 ・ パーカッション式 ・ ダウンザホールハンマ式																																																
	3 ケ ー シ ン グ	※ 配管用炭素鋼鋼管 (黒) ・ ※ ステンレス製巻線型 ・ ※ 連続測定 ・ スポット測定 ※ 行う (原水全項目) ・ 行わない																																																
	4 ス ト レ ー ナ ー																																																	
	5 電 気 検 査																																																	
	6 水 質 検 査																																																	
撤 去 工 事	1 冷 媒 (フロン系) の回収及び破壊	※ 無 ・ 有 (1) 冷媒の回収にあたっては、「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律 (フロン回収破壊法)」に従って行うこと。 また、法に規定するものの他、次の書類を監督職員に提出すること。 (ア) 第一種フロン類回収業者登録通知書の写し (イ) フロン類の最終処理に関する証明書 (2) 行程管理票の様式は、監督員の指示による。 (3) 家庭用のエアコン等で「特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法)」の対象となっているものは、同法に従ってリサイクル (フロン類の回収を含む。)を行ない、監督員に次の書類を提出する。 (ア) 特定家庭用機器廃棄物管理票 (家電リサイクル券) の写し ・ 有 ※ 無 関係法令に従い、専門業者により適正に処理すること。																																																
	2 吸引冷凍機、吸引冷水機等の臭化リチウム水溶液等																																																	
<div>＜改良樹標準図＞</div> <div><div>ため樹 (改良樹)</div><div>インバート樹 (改良樹)</div></div> <div><table><tr><th>記 号</th><th>A × B</th><th>H</th><th>T1</th><th>T2</th><th>T3</th></tr><tr><td>RK-1</td><td>300 × 300</td><td>400</td><td>60</td><td>60</td><td>100</td></tr><tr><td>RK-2</td><td>360 × 360</td><td>400</td><td>60</td><td>80</td><td>100</td></tr><tr><td>RK-3</td><td>450 × 450</td><td>410～600</td><td>60</td><td>80</td><td>100</td></tr><tr><td>RK-4</td><td>600 × 600</td><td>610～1,200</td><td>60</td><td>100</td><td>100</td></tr></table><table><tr><th>記 号</th><th>A × B</th><th>H</th><th>T1</th><th>T2</th><th>T3</th></tr><tr><td>SK-1</td><td>450 × 450</td><td>～ 600</td><td>60</td><td>80</td><td>30</td></tr><tr><td>SK-3</td><td>600 × 600</td><td>610～1,200</td><td>60</td><td>100</td><td>50</td></tr></table></div> <div>＜空調屋内機パネル落下防止参考図＞</div> <div><div>吊りボルトと同材を用いて斜め補強を4面に施す。</div><div>吊ボルト</div><div>振止め支持金具</div><div>吊ボルト位置調整金具 (吊ボルトの位置調整が必要な場合)</div><div>防振吊金具</div><div>ワイヤー (φ1mm程度) 対角に設置 (200mm程度の余長を確保すること)</div><div>パネルの本体にワイヤーを固定</div><div>※天井ふところ(H)が大きく参考図の振れ止めが有効でない場合は、監督職員と協議すること。</div></div>			記 号	A × B	H	T1	T2	T3	RK-1	300 × 300	400	60	60	100	RK-2	360 × 360	400	60	80	100	RK-3	450 × 450	410～600	60	80	100	RK-4	600 × 600	610～1,200	60	100	100	記 号	A × B	H	T1	T2	T3	SK-1	450 × 450	～ 600	60	80	30	SK-3	600 × 600	610～1,200	60	100	50
記 号	A × B	H	T1	T2	T3																																													
RK-1	300 × 300	400	60	60	100																																													
RK-2	360 × 360	400	60	80	100																																													
RK-3	450 × 450	410～600	60	80	100																																													
RK-4	600 × 600	610～1,200	60	100	100																																													
記 号	A × B	H	T1	T2	T3																																													
SK-1	450 × 450	～ 600	60	80	30																																													
SK-3	600 × 600	610～1,200	60	100	50																																													

名 称
配管類 ・ 給水管 ・ 排水管 ・ 冷温水管 ・ 冷媒管 ・ 弁類 ・ 仕切弁 ・ バタフライ弁 ・ 逆止弁 ・ 緊急遮断弁 ・ ポンプ類 ・ 給水用ポンプ ・ 空調用ポンプ ・ 消火ポンプ ・ ・ ※タンク類 ・ 受水槽 ・ 高架水槽 ・ 貯湯槽 ・ 膨張水槽 ・ ※空調と設備工事用機材 ・ パッケージエアコン ・ 空気調和機 (AHU) ・ 冷却塔 ・ ヘッダー ・ ※自動制御機器類 ・ 中央監視盤 ・ リモート盤 ・ ・ 給排水衛生設備工事用機材 ・ 衛生器具 ・ 水栓 ・ 組立てマンホール ・ ・ ※浄化槽 ・ FRP浄化槽 ・ 動力盤、制御盤 ・ ブLOWER ・ ・ ※さく井 ・ スクリーン ・ ・ ・ その他 ・ スリーブ (つば付銅管) ・ ・ ・
表のうち選択する事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印のない場合は、※印を適用する。

そ の 他
1) ステンレス材を酸洗した場合、その廃液は産業廃棄物として適切に処理を行なうこと。

・ 排水管更生工事 工事概要

1. 工事範囲
・ 污水管、雑排水管の住戸専用部横引管、共用部立管、共用部横主管 (第1樹まで) を行う。
2. 工法及び住戸入室～完了までの作業手順 (参考)



1 系統 1 日 (8:30AM～18:30PM) での完了を基本とするタイムスケジュール
※ () 内は所要参考時間を示す

3. その他
1) 事前準備として既設排水管路の調査、使用管材の確認及び更生工事作業手順書の作成及び住民説明会の開催を行う。
(説明会では特に器具回りの片づけ等をお願い、断水時間 (1 系統最大 9 時間) の確認及び入室作業が発生する事への了承を得るものとする)
2) 排水管更生工事に伴う一切の工事 (配管の切離し・復旧、PS 壁の開口・復旧、点検口取付等を含む) は全て本工事とする。
※外部足場工事及び仮設トイレの設置については建築工事とする。
3) 排水管更生工事の工法は自社開発工法による自社施工を基本とする。(責任施工)
又、工法については「建設技術評価工法」が認定され、又 (財) 建築保全センター認定の審査証明を取得した工法とする。
※工法等の詳細内容は施工計画書に記載する。 又、施工実績表を添付し、監督員の承諾を得るものとする。
4) 更生工事における品質保証は5年間以上とする。
5) 高圧洗浄作業及び研磨作業等による管内蓄積不用品は産業廃棄物として処分する。
6) 敷地内の一部を資材置場として 5 m × 3 m 程度のスペースを提供する。
(場所については、現地にて協議の上決定する。)

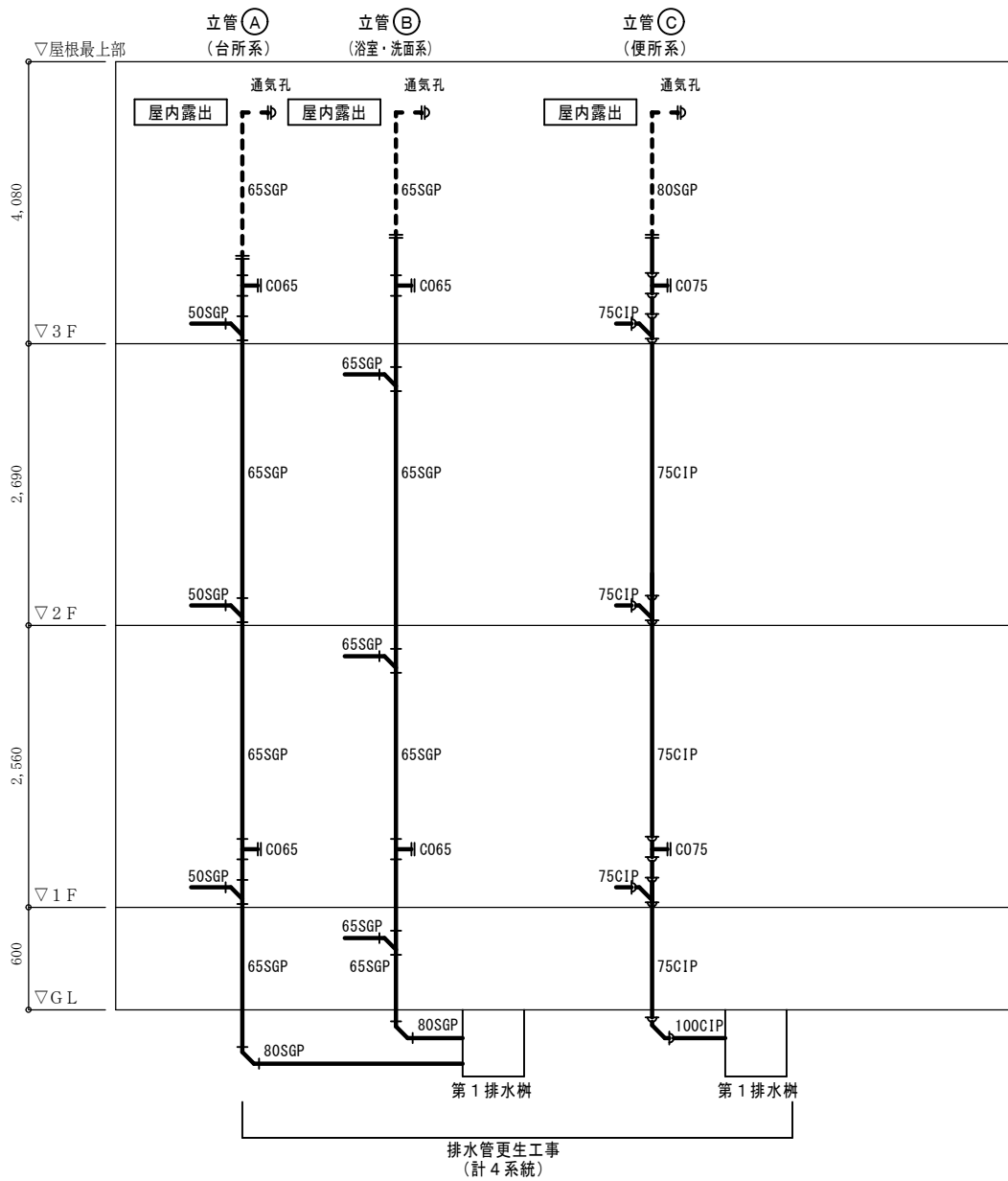
株式会社 アート・プランニング建築士事務所			検 査 ・ ・	作 図 ・ ・
静岡県立総合病院 管理課管財係			認 書 M-3	
平成26年度 静岡県立総合病院城北宿舍排水管更生工事				
日 付		箇 所	図 名	
			機械設備工事特記仕様書 2/2	

A棟

改修概要

排水管更生工事

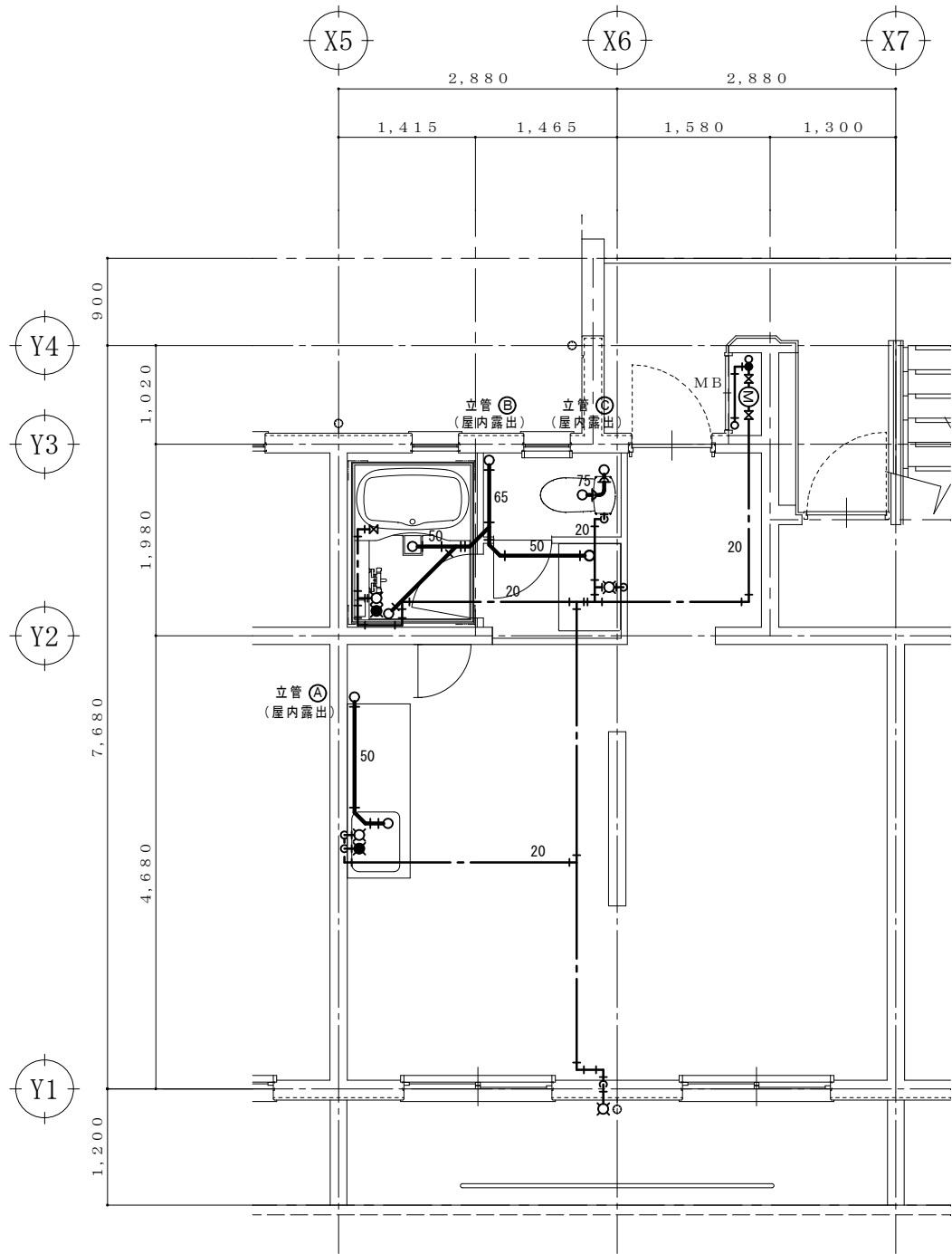
- ・住戸内各器具より外部第1樹までの排水管の更生工事（内面コーティング）を行う。



配管系統図

N. S.

※上図は排水系1系統分を示す。



住戸内(基準階) 詳細図

S:1/50

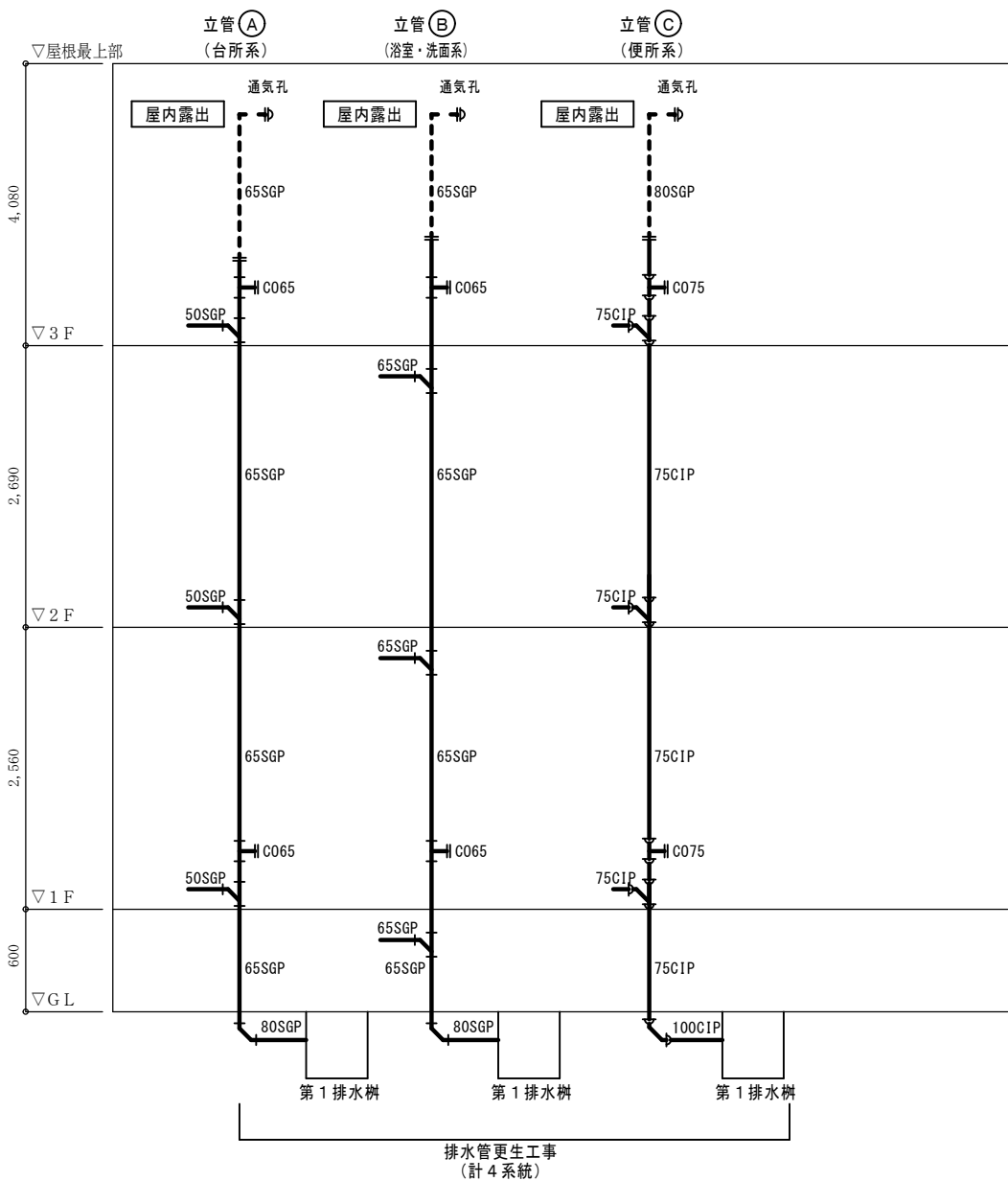
※給水管は参考

B 棟

改修概要

排水管更生工事

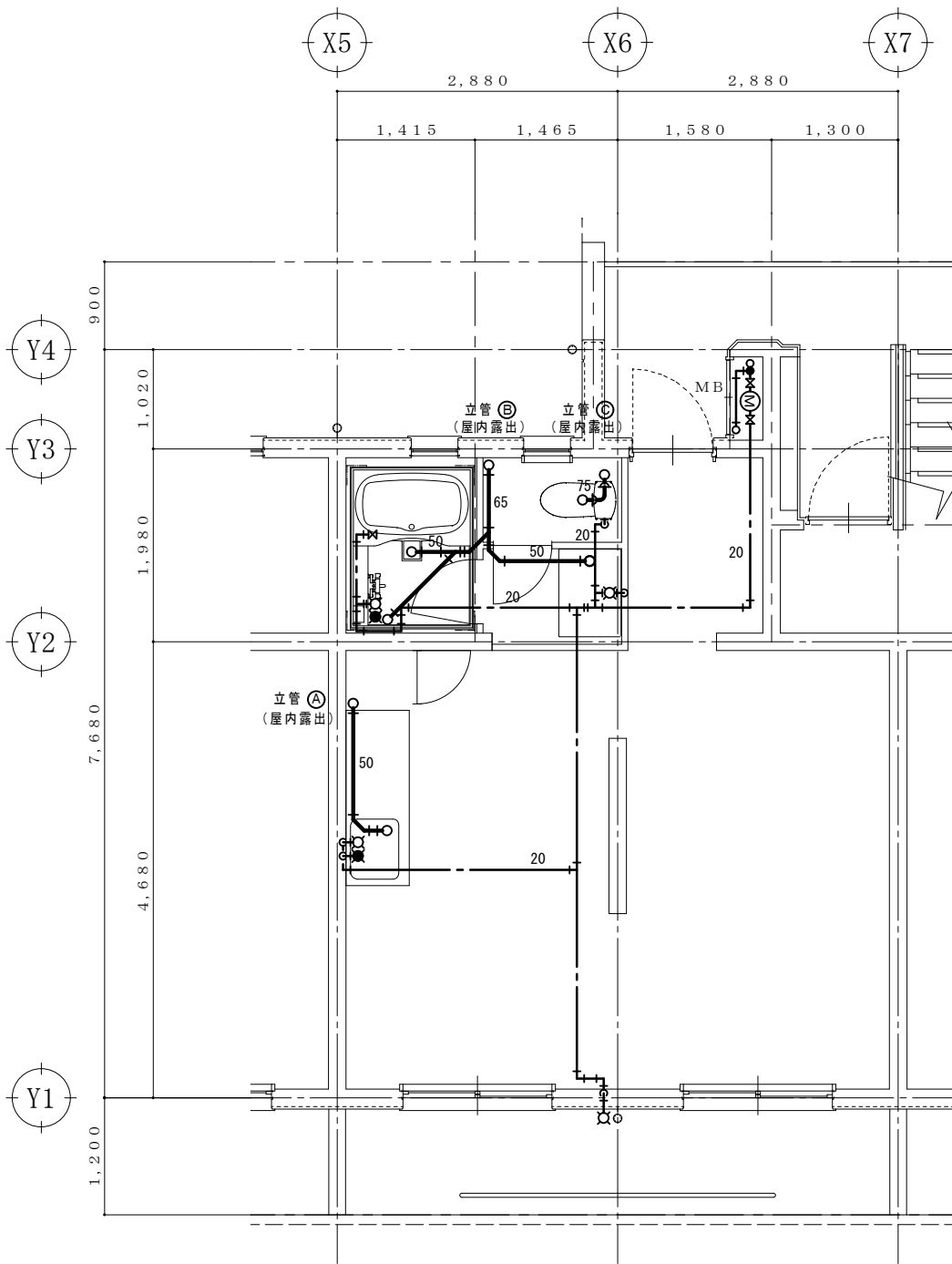
- ・住戸内各器具より外部第1 樹までの排水管の更生工事（内面コーティング）を行う。



配 管 系 統 図

N. S.

※上図は排水系1系統分を示す。

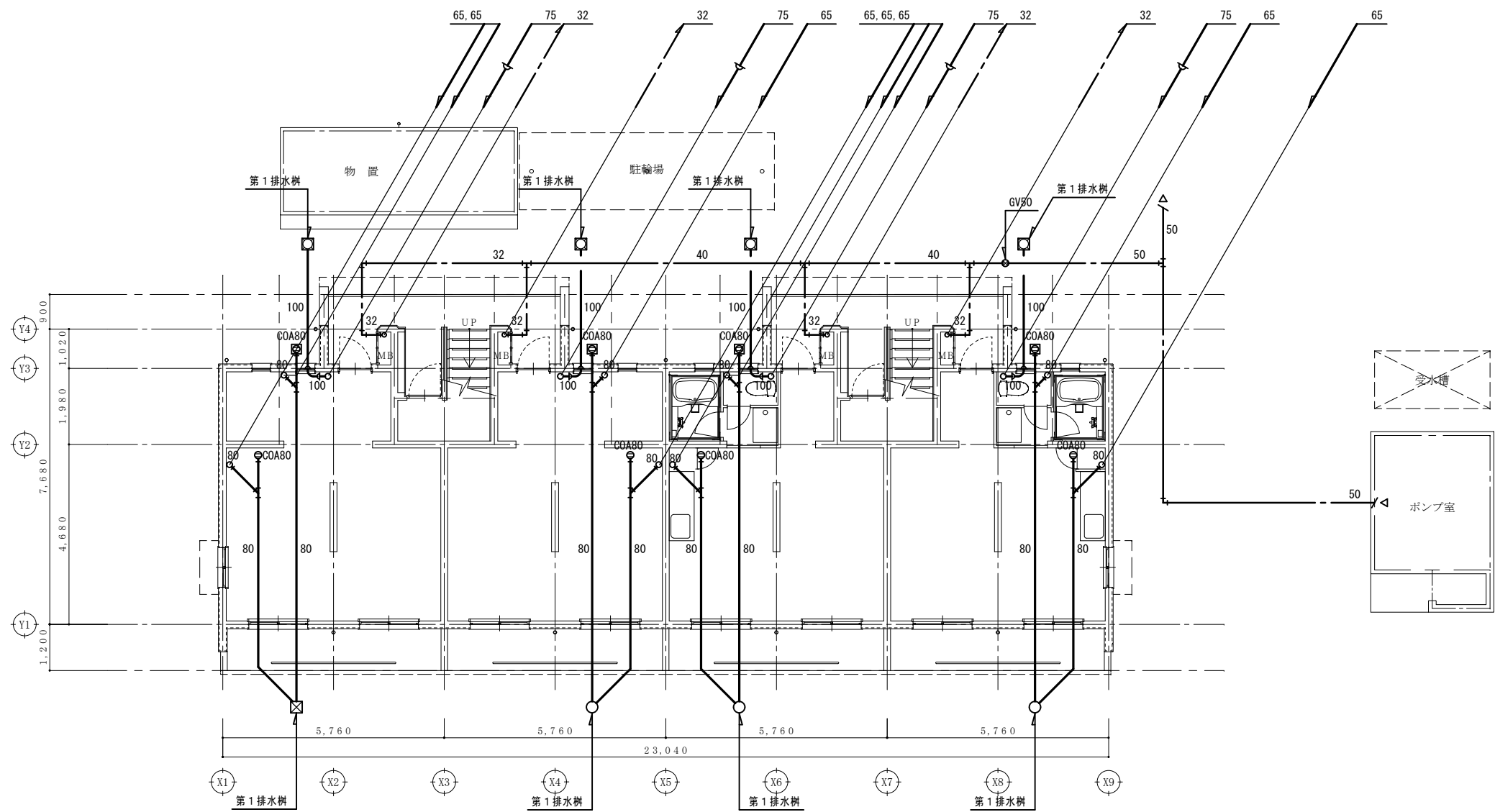


住戸内（基準階） 詳細図

S:1/50

※給水管は参考

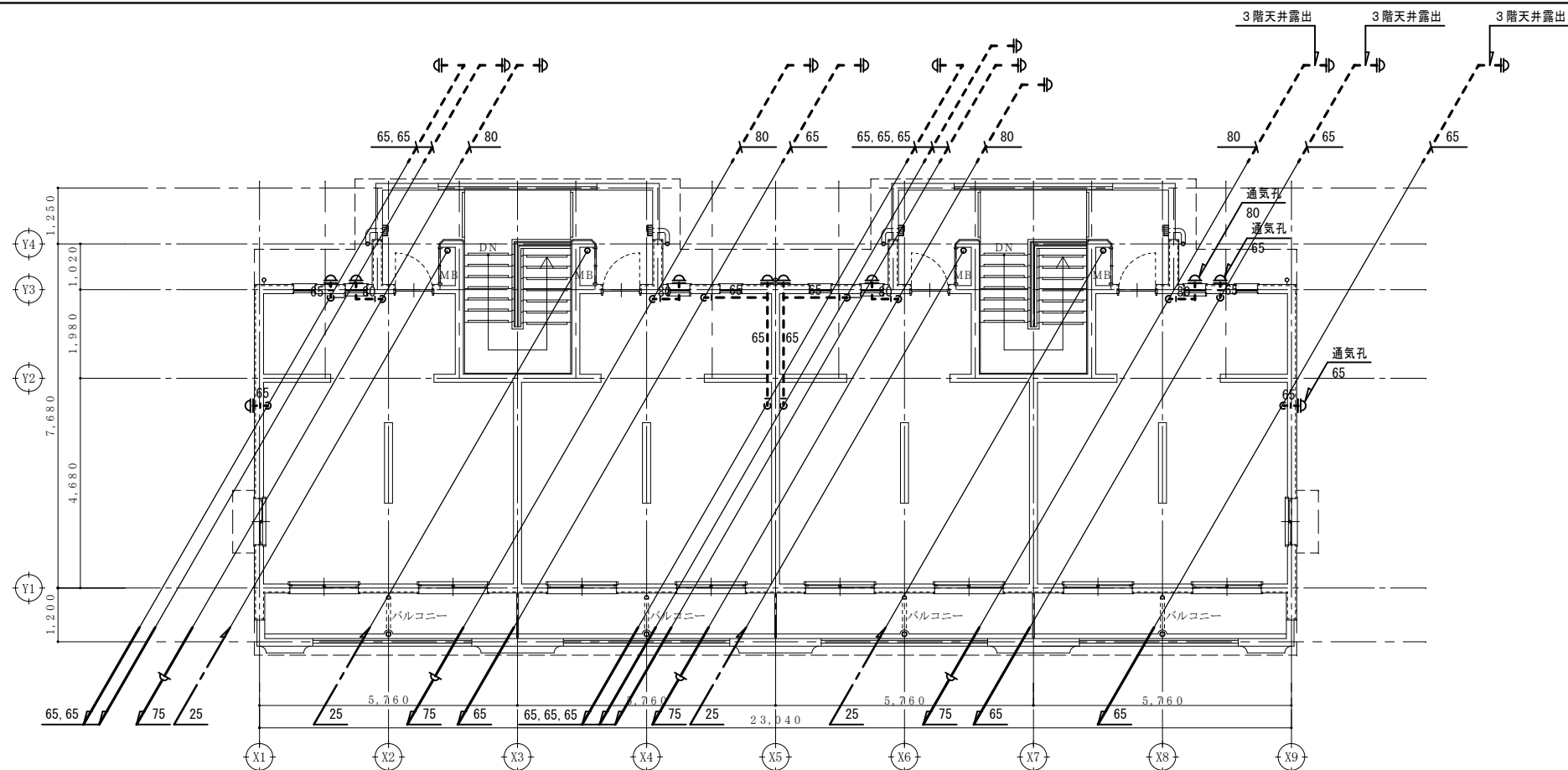
A棟



1階 平面図 S:1/100

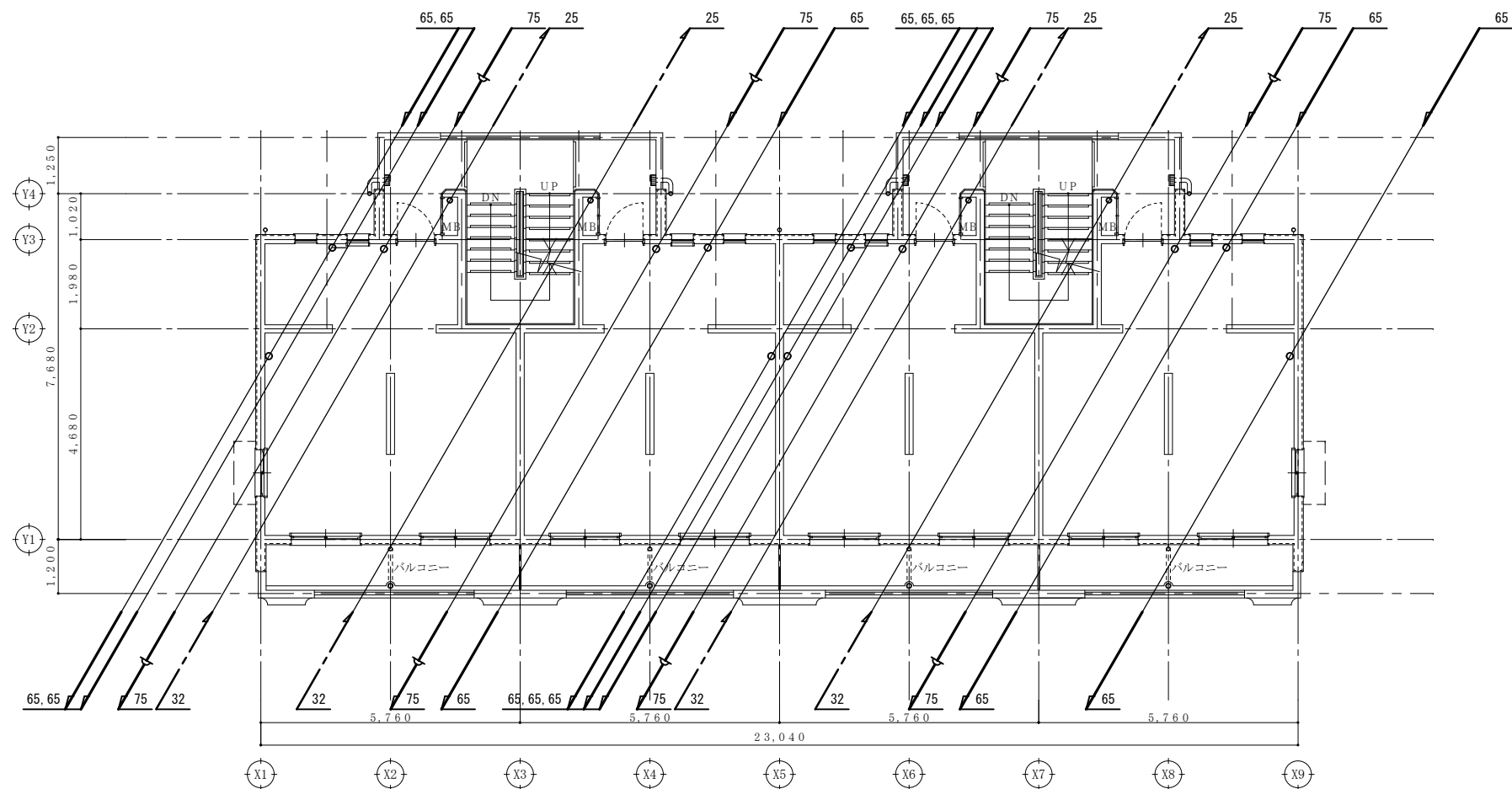
※給水管は参考

A 棟



3階 平面図 S:1/100

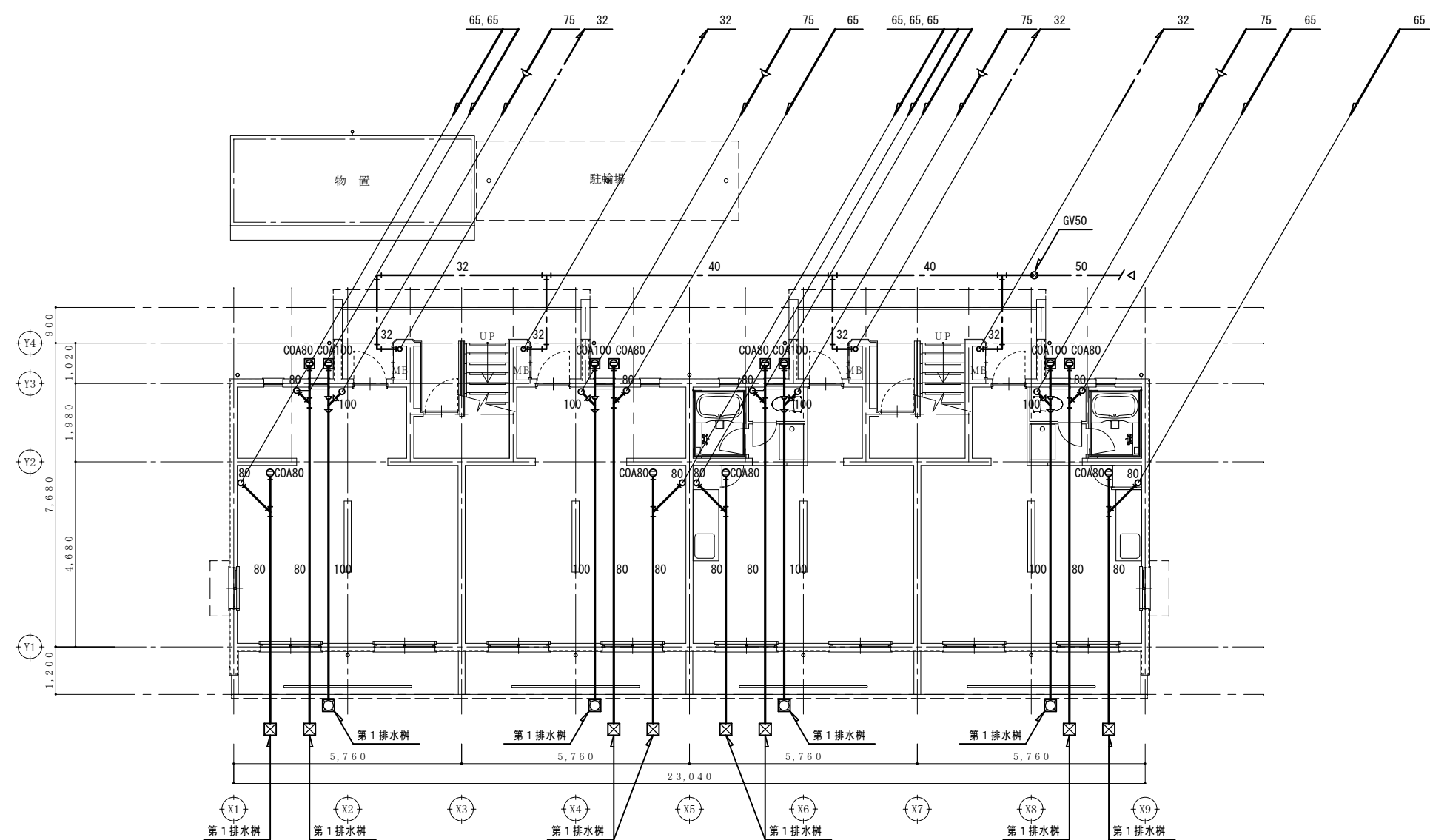
※給水管は参考



2階 平面図 S:1/100

※給水管は参考

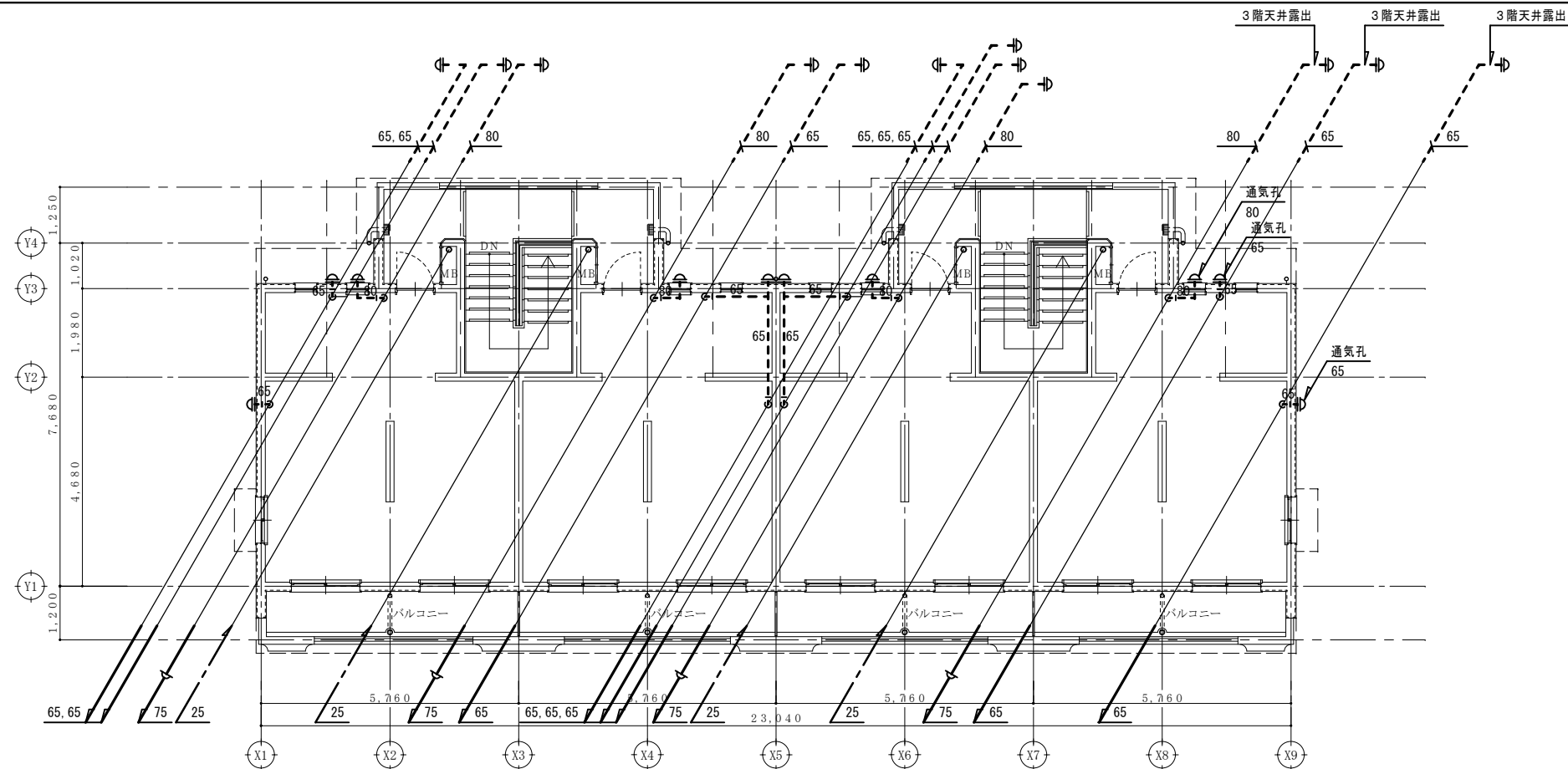
B 棟



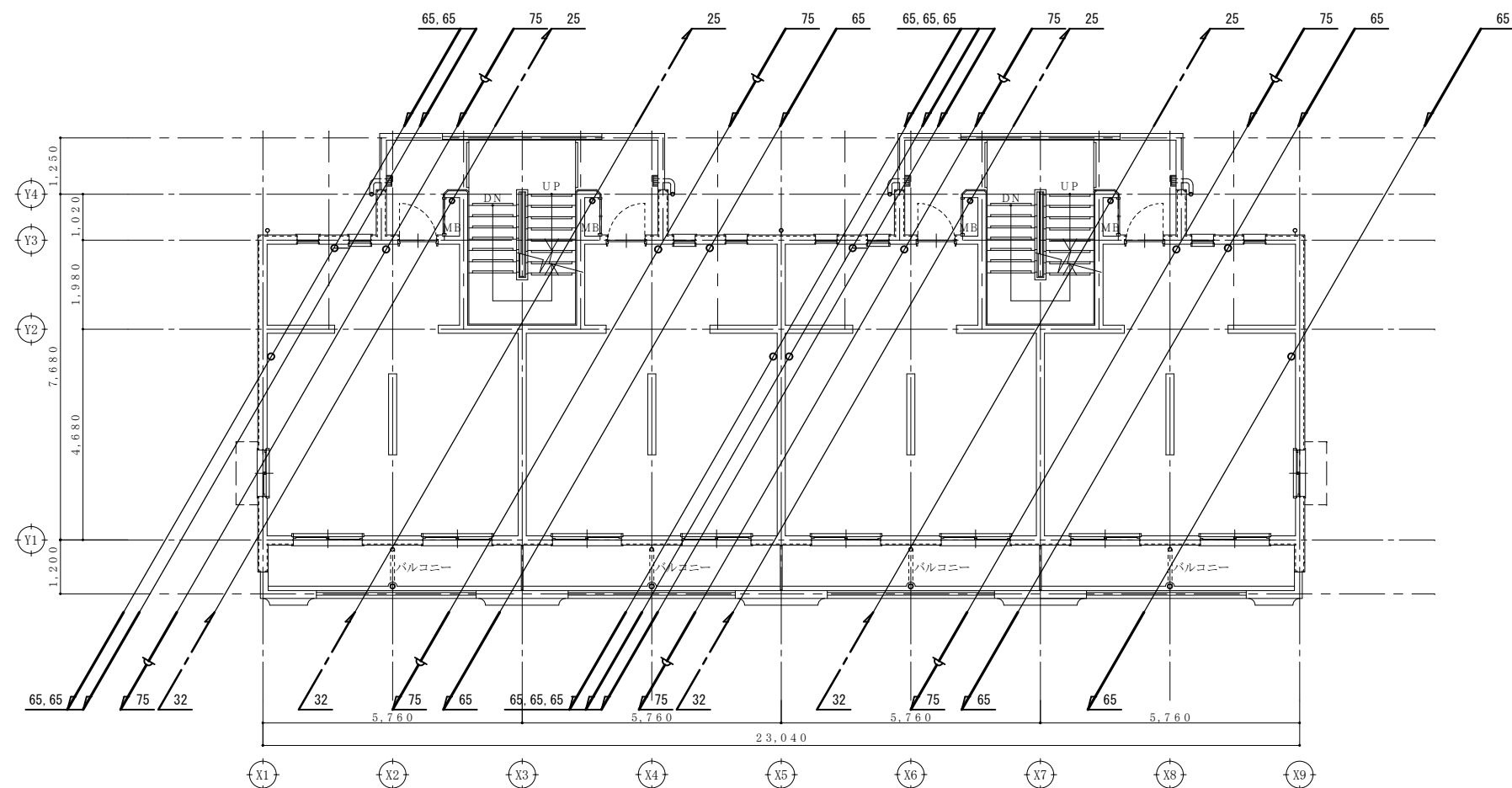
1 階 平面図 S:1/100

※給水管は参考

B 棟



3階 平面図 S:1/100 ※給水管は参考



2階 平面図 S:1/100 ※給水管は参考